

We do have! 日本工大は持ってる!

新たな価値の創造を担う
日本工大の高い研究力

- 基幹工学部
 - ・機械工学科
 - ・電気電子通信工学科
 - ・応用化学科
- 先進工学部
 - ・ロボティクス学科
 - ・情報メディア工学科
- 建築学部
 - ・建築学科
 - ・建築コース
 - ・生活環境デザインコース

OPEN CAMPUS

日本工大には、ここでしか得ることができない
さまざまな魅力があります。
オープンキャンパスで是非その魅力を体感してください

6.6 ± 7.11 ±

11:00-16:30 ※詳細は本学Webサイトをご覧ください

日本工業大学

埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
<http://www.nit.ac.jp>

新白岡駅まで
大宮から
29分
JR 上野東京ライン・
湘南新宿ライン・宇都宮線で
17分 + スクールバス 12分

東武動物公園駅まで
北千住から
44分
東武スカイツリーライン(急行)で
39分 + スクールバス 5分

※列車の運行状況により異なる場合があります。

Webで動画を公開中!

NIT トレインラボ で検索



このセンサは小さいがゆえ、微量のサンプルから確実に変化をつかむことができる。実用化に結びつけば、様々な難病の診断ツールとして早期発見が可能になるかもしれない。また、コンパクトな実験装置として使えば、新薬開発も加速するだろう。

研究者としてこれまで様々なセンサに携わる中で抱いた、「二人でも多くの人を救いたい」という気持ちから、この挑戦につながっている。

ゼロから発想して、この手でモノを作り出し、人に喜んでもらえるのが工学研究の醍醐味だ。新たに生み出すアイデアは、どれだけ人々の役に立てるだろうか?

加藤 史仁 (基幹工学部 機械工学科 准教授)

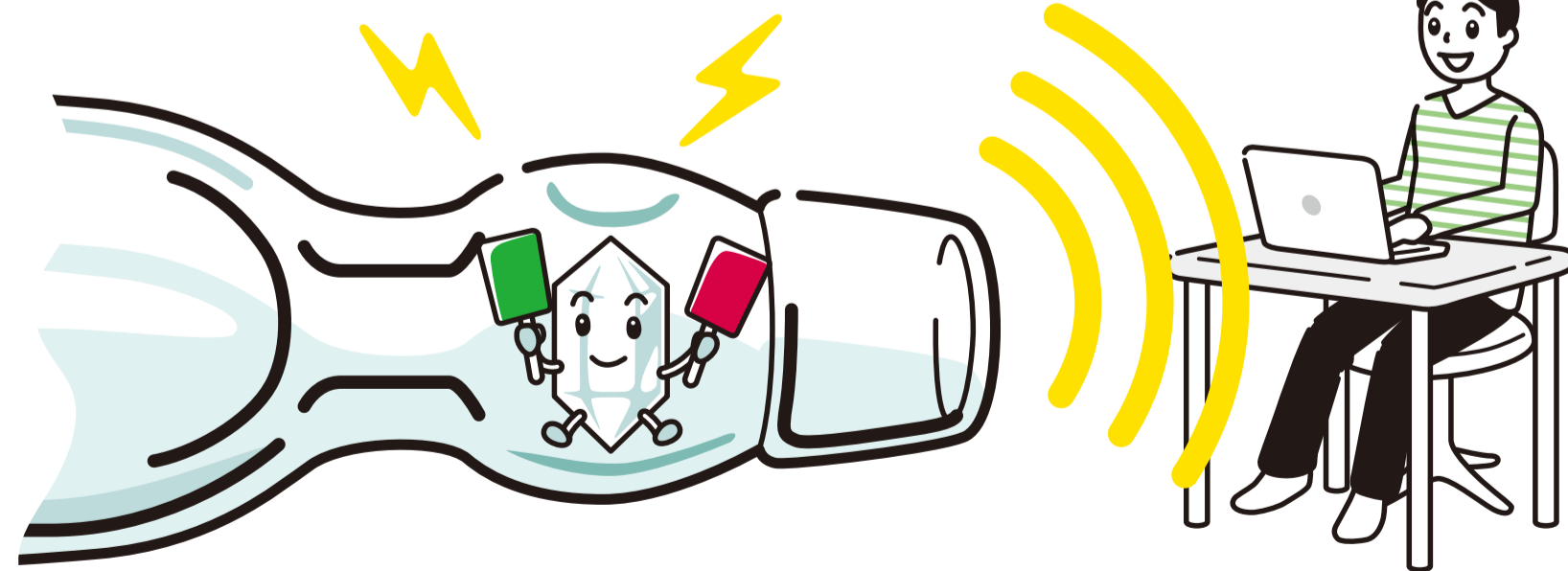
TRAIN LABO NO. 19

基幹工学部 機械工学科
微細デバイス研究室

超高感度のバイオセンサは 「ラムネ瓶に入ったビー玉」が 可能にする!

テレビやスマホ、冷蔵庫や洗濯機、車や電車など
今や、身の回りのいろんなものには
多くのセンサが入っているよね。
私たちは、様々な大きさや種類のセンサに
支えられて生きているんだ。

センサには光、熱、音、電気など様々な種類の刺激を
感じるものがあるが、分子の間で起こる
化学的な反応を用いるセンサが、バイオセンサだ。
私は、とても小さくて高感度な「バイオセンサ」を研究している。



車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。